



安全上のご注意 **必ずお守りください**


人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

警告

説明書に従って取り付けや配線をする

作業は手順通りに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。シガーソケット等による簡易取り付けは、ETCシステム利用規定違反となります。また、製品保証の対象外となります。

作業前に車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する

車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部のサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

作業前に、必ずバッテリーの⊖端子を外す

外さずに作業すると、ショートによる感電やけがの原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。


作業後は、車の電装品^{*}の動作確認をする

正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。

※ ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウinkerなど


取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する

誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

 **視界や運転を妨げる場所^{*}、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない**
交通事故やけがの原因となります。

※ ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

警告

 **車両メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしない**
カメラ装置などの動作を妨げるおそれがあり、交通事故の原因となります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けやアース配線に、車の保安部品^{*}を使わない

制動不能や発火、交通事故の原因となります。

※ ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障、通信エラーの原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
- 車体やねじ・可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように、配線してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

分解や改造をしない

分解、改造は、電波法で禁じられているため、罰則を受けることとなります。また、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

分解禁止

注意

しっかり確実に取り付ける


走行中の脱落や破損などで、交通事故やけがの原因となります。取り付け場所の水気や汚れ(ほこりや油など)は、取り除いてください。取り付け状態(接着など)を、ときどき点検してください。

必ず付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

 **水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない**

水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。